

春日井で個別接種始まる

65歳以上の高齢者対象

春日井市内で二十四日、六十五歳以上の高齢者を対象とした新型コロナウイルスワクチンのかかりつけ医や身近な医療機関での個別接種が始まった。同市庄名

町の白山リハビリテーション病院ではこの日、二十四人が米ファイザー社製ワクチンの接種を受け、副反応が出た人はいなかった。市の個別接種の予約は、



白山リハビリテーション病院に設営されたワクチン接種会場＝春日井市庄名町で

新型コロナウイルス

緊急事態宣言

基本的に医療機関が直接受け付けるが、同病院では一日当たりの接種数が多いため、市が代行。市のコールセンターとインターネットの専用サイトで十七日に受け付け、六月下旬までの予約枠九百十八人分が開始から約一時間半で埋まった。今後、一日当たり四十八、百五十六人の接種を行う予定。

同病院での接種は火曜を除く平日のほか、家族らが送迎しやすい土曜も行う。周辺の寺院や工場に協力を呼び掛けて病院職員の車を止めさせてもらい、空いた五十台分のスペースを接種者の専用駐車場として確保するなど、地域一体で体制を整えた。保坂実院長(六五)は「付き添いの人も安心して来ていただけるよう準備している」と話す。

市は市内百十九カ所(二